

アジアの友

The Asia-no Tomo

4-5

APRIL-MAY

2015

ABK日本語コース 2014 年度修了式開催
ABKカレッジ 第1期生卒業式開催
平成 26 年度 外国人留学生在籍状況調査結果



ABK学館日本語学校 (ABK COLLEGE) 2014年度 第1期生 卒業式 2015年 3月 17日

TNIバンディット新学長が来館



4月14日（火）、昨年12月に泰日工業大学（TNI）新学長に就任した Dr. バンディット（左から3人目）が就任の挨拶に来館。ABK 役員と旧交を温めました。

2015年度第1回花金会を開催



4月10日（金）2015年度第1回 ABK ハナ金会が開催され、新フロア生7名の歓迎会、新会長他役員改選が行われました。

アジアの友

2015年4・5月号 第514号

目次

	ご報告
2	ABK 日本語コース 2014 年度修了式開催 「ABK 日本語コース修了式（2014 年度）ご挨拶」 小木曾 友
6	ABK カレッジ 第 1 期生卒業式開催 「2014 年度 ABK 学館卒業式ご挨拶」 佃 吉一
	Data
10	平成 26 年度 外国人留学生在籍状況調査結果
	私の意見私の体験
17	「モンゴル人にとっての日本留学は」 ドブチンスレン ハリオン ～モンゴル
	留学生キッチン
20	③ とっちょ （韓国） ハン チェソンさん
	レポート
22	From ABK-AOTS DOSOKAI Tamilnadu Centre, Chennai
	コラム
24	泰日工業大学 奮闘記（第 11 回） 「大学生の異文化体験」 児崎大介
26	ABK is My Home 関連イベント&懐かしの来館者
28	Event & Festival
30	知友会通信
32	MEMBERS

<表紙写真> ABK カレッジ第1期生卒業式

ABK 日本語コース 2014 年度修了式開催

2015年3月2日（月）、アジア学生文化協会（ABK）日本語コースの2014年度修了式が行われ、115名の修了生がそれぞれの進路に巣立って行きました。進学先でのみなさんのご活躍を期待しています！



【大学等合格者数】

＜国公立大学＞ 14 名 ＜私立大学＞ 122 名 ＜専門学校＞ 15 名

【合格校】

＜国公立大学＞東京外国語大学、宇都宮大学、山梨大学、滋賀大学、岐阜大学、新潟大学、佐賀大学、鹿児島大学、他5校 ＜私立大学＞慶応大学、明治大学、中央大学、法政大学、青山学院大学、東京理科大学、学習院大学、他45校 ＜専門学校＞日本電子専門学校、東放学園専門学校、東京デザイナー学院、東京デザイン専門学校、東京モード学園、他6校



ABK 日本語コース修了式（2014 年度）ご挨拶

～留学の目的は志を果たすこと～

公益財団法人アジア学生文化協会理事長

同日本語コース校長 小 木 曾 友

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。1年、あるいは2年間、皆さんが入学された時は、通訳が付いていたと思います。今日は通訳はありません。ABKの日本語学校で日本語をしっかりと学んだ皆さんは、通訳なしでも私の話は全部わかると思います。



さて、今日は3月2日。日本の春は3月から始まります。大学や就職など皆さんの新しい人生のスタートは4月から始まります。ちょうど桜の花が4月に咲くように。実は皆さんの日本語力はちょうどこの桜の花の咲き方によく似ています。日本の伝統工芸、草木染めの作家で人間国宝の志村ふくみさんという方が桜について大変面白いことを言っておられます。

志村さんは織物の糸をピンクに染める場合は、桜を使うそうです。なるほど、桜の花は見事なピンクですね。私は当然あの桜の花を原料にして染めるのだと思いました。ところが、違うんですね。桜の花を使っても全然ピンクの色は出ない。じゃあ、何を使うんでしょうか。志村さんは毎年春3

月頃、ちょうど今頃ですね、山に入って山桜の木を見つけます。そしてまだ花の咲いていない山桜の木の枝を沢山集めます。桜の木は、ちょうどこの頃、そのからだ全体にピンク色の素をいっぱいため込んでいるんですね。その素が志村さんの織物の、あのきれいなピンク色を作り出しているんです。これは、日本の中学2年生の教科書にのっている大岡信氏の「言葉の力」という文章にも入っている有名な話です

私はこの話を聞いたとき、何とも言えない不思議な気持ちになったことを覚えています。自然の神秘に打たれたといえбайいのでしょうか。そしてすぐにこのABK日本語コースの修了式での皆さんのことを思



い浮かべました。

今、皆さんのからだの中には、ここで、1年、2年と一所懸命習った日本語の素がいっぱい詰まっている状態だと思います。ちょうど桜の木がピンク色の素をいっぱいため込んでいる状態と同じですね。4月になると桜の花が満開になるように、4月から始まる新しい生活において、皆さんのからだの中に溜まった日本語の素が見事な花を咲かせると私は信じています。日本語の基礎はもう十分身に付いているはずですから、自信を持って、失敗をおそれず、どんどん使って日本語の実力を伸ばして下さい。ようお願いいたします。

この話にはもう一つ大切なことがあります。それは「大切なことは目に見えないところにある」ということです。桜の花の色は、花が咲いた時はもう役目を終わっている、ということですね。桜が一所懸命色を溜めているのは、花が咲く前の枝の中なんですね。その頃は誰も見る人はいないのに、将来きれいな花を咲かせるために、必死に努力しているわけです。どうか皆さんもこの話をこれからの人生に役立てて下さい。

さて、皆さんはこれから大学など日本での新しい生活に入っていくわけですが、皆さんにとって一番大切なことはなんでしょうか。それは「志（こころざし）を持つ」ということであると思います。「志」とは、心にめざすところ、という意味ですね。これは「志を立てる」、あるいは「志す」というふうに使います。これは、ある目的・信念を実現しようと決意する、という意味ですね。ではどのような志を立てればいいのでしょうか。

ここでABKの創設者、穂積五一先生の教を紹介したいと思います。

私は1956年、今から丁度59年前、21歳の時に穂積先生にはじめて会いました。それから1981年、先生が亡くなるまで25年間人生の師として、またABKでの仕事の指導者として教を受け、その後も先生の精神を少しでも実現しようとABKで仕事を続けています。

穂積先生の文章に「三つの柱」というのがあります。人間の成長のためには3本の柱が必要だということです。それは、「哲学する心、宗教するからだ」、「科学する心」、「日本的なものへの思慕」の三つです。

「哲学する心、宗教するからだ」。これは「心そのもの」「感性」あるいは「直感」、を磨く、ということですね。

「科学する心」。文字通り科学的、合理的、論理的な考え方を養うということ。

「日本的なものへの思慕」。これは自分の国の自然、人間、文化への思慕、愛情ですが、

これには少し説明が要ります。

穂積先生は日本人ですから「日本的なもの」への思慕ですが、皆さんの場合はもちろん、自分自身の国・民族の自然、人間、文化への思慕、愛情です。しかし今皆さんは日本に留学中ですね。それなのに自国の自然、文化への思慕を深めるというのはどういうことでしょうか。結論からいえば、これは決して矛盾するものではありません。

先生自身も「日本のことは山も川も、人も文学もすべて好きで、みな性に合う。食べものなども日本食で、季節の野菜ばかり食べる。日本づくめというわけです」と述べておられるように、根っからの日本人です。ある留学生の先輩は、先生は「現代の武士（さむらい）」であり、日本人の中の日本人でありながら、「アジアの人びとからこんなに愛され、敬まれ、信頼されている日本の愛国者は他にいない」と評しています。

これを皆さんに当てはめてみると、「自分の国を愛すること」と「日本に留学し日本と日本人を深く理解する」ということは共存させることができるということです。自分のアイデンティティをしっかり持ったうえで、外国のこと、皆さんの場合は、日本のことを学び、日本を深く理解すればするほど、自分の国への理解・愛情も一層深くなる、自分の国と他の国を同時に愛することができるようになる、ということを穂積先生は身をもって教えているのだと思います。

高い志を持ち、まじめに努力して、決して諦めない。そうすれば、天の時、地の利、人の和が働いて、目標は必ず達成される。私はそう固く信じています。

さて、今日は特別の記念品として、A B Kのバッジを卒業生全員に差し上げることにしました。このバッジも今から50程前に創られたもので、このデザインは、同 = equality、A = Asia, Africa, Latin America を意味し、歯車 (gear) = 協力 (cooperation)、歴史 (history) の動き、工業化 (industrialization) = 進歩 (progress) を意味します。どうか皆さんはこれからどこへ行くときにもこのバッジを身につけて行って下さい。特に皆さんが母国に帰国される時は必ずこれをつけてください。皆さんのお国にいる沢山のA B Kの先輩方が、それを見て、おお、君はA B Kの出身か、とわかって、すぐに仲良くなることができるはずです。そのようにしてA B Kのヒューマンネットワークがどんどん広がっていくことを期待します。

では、皆さん、どうか健康に気をつけ、4月からの新しい生活に歩み出して下さい。そしてA B Kのことを時々思い出したら、元気だよというメールをください。あるいはFacebookに写真を載せて下さい。そして、たまには訪ねてきてください。A B Kの門はいつでも皆さんのために開かれています。これで私の挨拶を終わります。どうかお元気で。

ABK カレッジ 第1期生卒業式開催

2015年3月17日(火)、学校法人ABK学館 ABK学館日本語学校 (ABK COLLEGE) 第1期生83名の卒業式が無事に執り行われました。

卒業生の皆様、おめでとうございます。



●卒業生の内定・合格先

<企業>富士通株式会社、株式会社コロワイド東日本、株式会社ダイヤモンドダイニング、高橋商事株式会社、株式会社四季の旅、株式会社Lee. ネットソリューションズ、株式会社三陽商会、昭和電機株式会社、がうがうインターナショナルジャパン株式会社、医療法人社団ICVS東京クリニック、株式会社クリエイティヴ・リンク、株式会社南部製作所、テックス・テクノロジー株式会社、ダイドー株式会社、株式会社グッドライフ・ジャパン、有限会社泉屋本店、アジアスーパーストア

<国公立大学院>筑波大学大学院、岩手大学大学院、茨城大学大学院、名古屋大学大学院

<私立大学院>青山学院大学大学院、早稲田大学大学院、立命館大学大学院、東京造形大学大学院、東洋大学大学院、拓殖大学大学院、上智大学

<国公立大学>横浜国立大学

<私立大学>東京工芸大学、東洋大学

<専門学校>日本電子専門学校、服部栄養専門学校、東京製菓学校、東京ベルエポック製菓調理専門学校、東京調理製菓専門学校、辻調理師専門学校、東京商科・法科学院専門学校、東京商科・法科学院専門学校、秀林外語専門学校、文化外国語専門学校、ESP ミュージカルアカデミー、京都伝統工芸大学校

2014 年度 ABK 学館卒業式ご挨拶

ABK 学館日本語学校 (ABK カレッジ)

校長 佃 吉 一

学生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

ABK カレッジとして開校から1年、念願の第1期生が誕生します。これはABK カレッジにとって最大の喜びの日といってもよいでしょう。ABK カレッジを設立、開校して、みなさんを迎えた昨年の4月、それから1年、今日、ここに卒業式を迎えることができました。

これも、ABK カレッジが今日という日を迎えることができたのは、今まで、ご尽力してくださった諸先輩他皆様のおかげであること、まず、感謝を申し上げます。

さて、ABK カレッジは東日本震災の影響が残る中、2011年7月に設立が決意され、2014年4月に開校されました。この間、本当に学生が来てくれるだろうか、学生に、どこまで満足させられる学習環境を確保できるか、不安とそして期待と決意を同時にもって過ごして参りました。

そして、今日、ここに、出席されている学生の皆さんも、また同様に、大きな不安と期待を持って、新設のABK カレッジに入学されたのでは、と推測されます。そして、入学から今日まで1年間、ABK カレッジでの学校生活はいかがでしたか。



思い起こせば、1年前、新しい校舎という器に、学生の皆さんがABK カレッジに入学されて、初めてABK カレッジに命が吹き込まれ、日本語教育を軸に学園生活が始まりました。第一期生のみなさんとともに人生の一年間をすごすことができ、こんなに嬉しいことはありません。

さて、この1年間、ABK カレッジは皆さんに何が提供できたのか、そして、ABK カレッジの今はどうか。少し振り返ってみれば皆さんの日本語能力の向上は当然のことですが、そのほかにABK 日本語コースは



なった穂積五一先生の思想をどこまでこのABKカレッジでできるかという課題もありました。

ABKカレッジは、今、お話しのようなそれぞれの異なる目的を達成できるように、先生には一つのクラスで多目的な学生を指導してもらう努力をしてもらい、また、穂積記念賞を設け穂積先生に関する講義等チャレン

大学進学だけを目的にした日本語学校ですが、それに比べて、ABKカレッジの学生の学ぶ目的は多岐にわたっています。

大学進学、大学院・専門学校進学、文化体験、そして就職を目的とする学生が混在しています。同時に、さらに非漢字圏、漢字圏の学生が混在し、学生の文化、国、地域も多岐にわたっております。また、学生の年齢も幅広く、異なる世代が混在して勉強しています。

このようなさまざまな背景を背負っているのが、ABKカレッジです。多様性の世界、いかに異なる世界の人々の中で和合を保ちつつ個々人の目的を遂げることができるか。それに対して、ABKカレッジがどこまで対応ができるか、そして、結果を残せるか、ということが課題でした。

そして、ABK日本語コースからの伝統を引き継ぎつつ、ABKカレッジの新しい時代を作ることができるか。また、ABKカレッジの基礎と

ジも試みました。そして日本語の能力向上はもちろん人間的成長も期待し、学生や先生・職員がお互いの背景を理解しつつ、人の絆を力にかえて、目的を達する構造、これがABKカレッジだと思って取り組んできました。はたしてどうだったか。不十分さを感じずにはいられません。

現在、第1期生の卒業式にのぞんで、ABKカレッジで学生の皆さんは、日本語習得がうまくいったか、日本語を通じて、日本人社会との交流、日本社会・文化探求できたか、アジア他の地域のことを理解する



きっかけになったか、友達作りが実現できたかどうか。学生の皆さんは目的達成に近づくことができましたか。

今日の卒業式に臨んで、自問しているところです。

では、学生の皆さんはこの卒業式に臨んで、どんなABK カレッジでの学生生活が浮かんできていますでしょ

うか。研修旅行、クラス対抗発表会、日本人学生との交流、先生のこと、家族のサポート、受験のこと、就職後のことでしょうか。いろいろなことがあったでしょう。

卒業の日を迎えて、どれだけ学生の学習、人生の目的に沿ったサポートができたかわかりませんが、またこの学館でお会いできる日を楽しみにしながら私たち ABK カレッジ職員は日々精進を重ねていきます。

今日という日を最初の一步として、卒業は同時に人生の挑戦の始まりでもあります。新しい扉は開かれています。また、新しい人生の出会いの舞台がやってきます。

学生の皆さんは ABK カレッジ第1期生として卒業されますが、どうぞ、日本語をフルに使い、新しく仲間を作り、勉強して、新しい世界を切り開いてください。五感を働かせ、常に実践社会と向き合い、自己実現を図ってください。

ただ、ちょっと一休みするときは ABK カレッジでの学生生活を思い出し、仲間の



顔を思い浮かべ、深呼吸して、またゆっくり走り出し、走り過ぎたときは ABK カレッジに心の一休みを図りにおいで下さい。思い出に花を咲かせましょう。

ABK カレッジは第1期生の皆さんと出会えたこと、この上もない喜びでした。

明日から私たちは、みなさんが社会でのそれぞれの分野で、目的を遂げられることを祈るのみです。どうぞお元気で活躍ください。これから、もし ABK カレッジを思い出した時は、どうぞおいでください。

ABK カレッジもこの4月に2期生が入学します。いよいよ皆さんが築いた伝統が引き継がれる2年目にはなります。みなさんのご指導、よろしくお願いします。

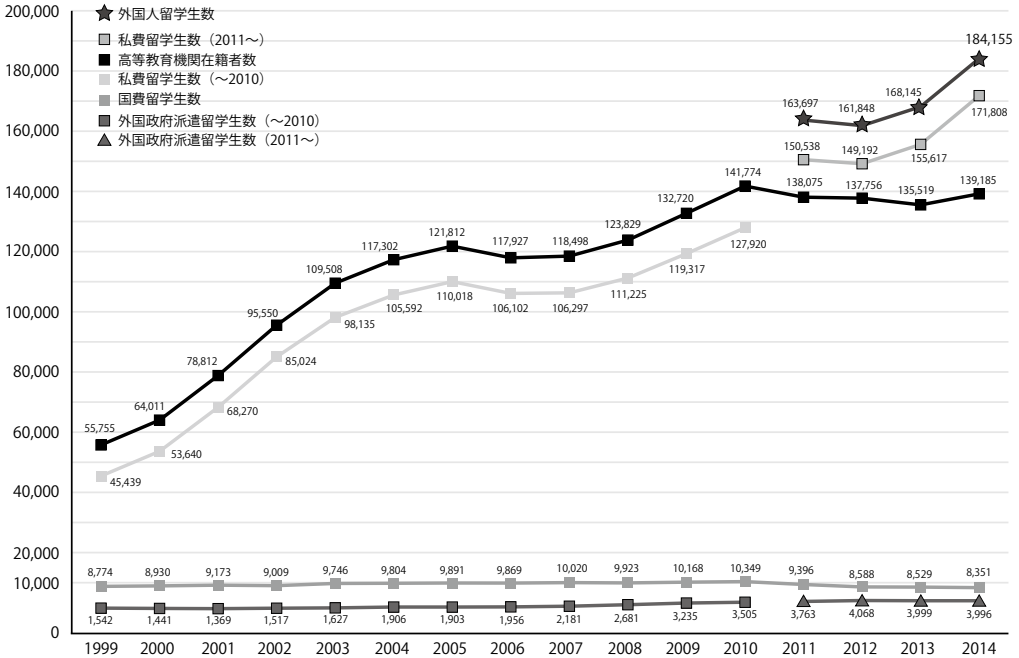
どうぞ、今日、卒業される皆さんにおかれましては、健康に気をつけて、元気に活躍してください。

これで、私の ABK カレッジ第1期生の卒業生式の挨拶を終わります。

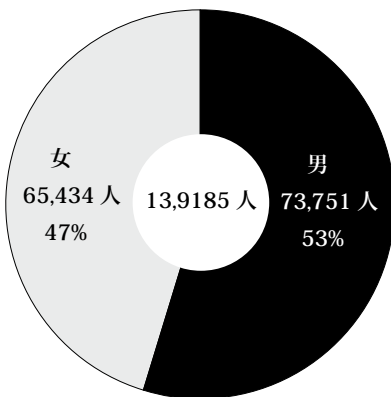
平成26年度 外国人留学生在籍状況調査結果

独立行政法人 日本学生支援機構（JASSO）実施の統計資料より

▶ 留学生数の推移（各年5月1日現在）



▶ 男女別留学生数（高等教育機関在籍者）

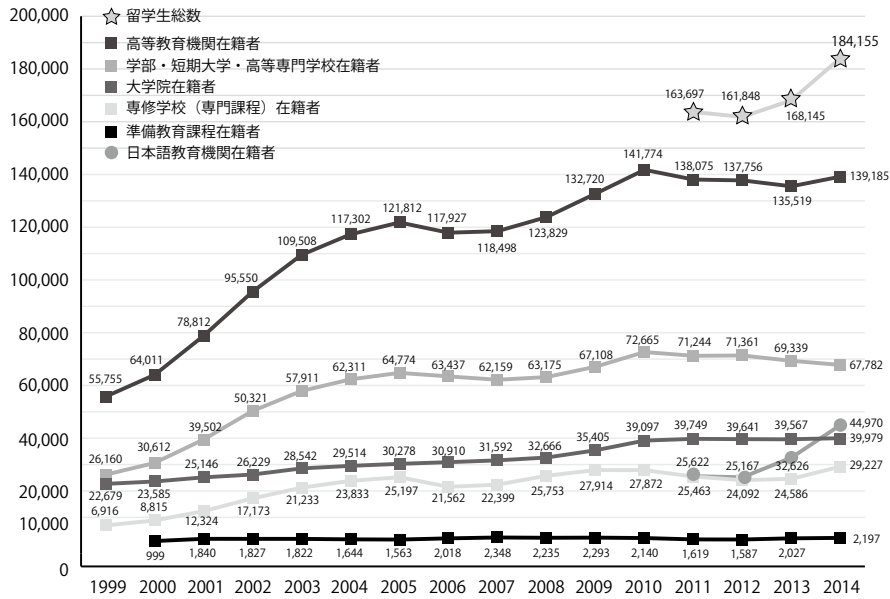


平成26年（2014年）度の外国人留学生在籍状況調査結果が公表された。日本語教育機関在籍者を除く留学生総数（高等教育機関在籍者）は2010年をピークに穏やかに減少していたが、14年度はわずかに上昇し13万9千185人となった。一方全体の留学生数は日本語教育機関在籍者数の順調な増加に引っ張られる形で上昇。およそ1万6千人の増加をみせ18万人を突破、18万4千155人となった。

※ 日本語教育機関在籍者については2010年の法改正により、在留資格が「就学」から「留学」に変更されたため、高等教育機関の学生同様に留学生として調査対象となった。

※ 高等教育機関＝初等中等教育の次段階の教育課程である高等教育を提供する教育機関の総称。大学、大学院、短期大学、高等専門学校、専門学校（専修学校専門課程）等

▶ 所属学習機関による留学生数の推移（各年5月1日現在）



▶ 在学段階別・国公立別留学生数

		国立		公立		私立		計	
		留学生数	構成比	留学生数	構成比	留学生数	構成比	留学生数	構成比
在学段階	大学院	24,646人 (24,711)	61.6% (62.5)	1,743人 (1,722)	4.4% (4.4)	13,590人 (13,134)	34.0% (33.2)	39,979人 (39,567)	100.0% (100.0)
	大学 (学部)	10,844人 (10,453)	16.5% (15.5)	1,755人 (1,669)	2.7% (2.5)	53,266人 (55,315)	80.9% (82.0)	65,865人 (67,437)	100.0% (100.0)
	短期大学	0人 (0)	0.0% (0.0)	13人 (11)	0.9% (0.8)	1,420人 (1,427)	99.1% (99.2)	1,433人 (1,438)	100.0% (100.0)
	高等専門 学校	408人 (396)	84.3% (85.3)	0人 (0)	0.0% (0.0)	76人 (68)	15.7% (14.7)	484人 (464)	100.0% (100.0)
	専修学校 (専門課程)	0人 (1)	0.0% (0.0)	10人 (13)	0.03% (0.05)	29,217人 (24,572)	99.97% (99.94)	29,227人 (24,586)	100.0% (100.0)
	準備教育 課程	0人 (0)	0.0% (0.0)	0人 (0)	0.0% (0.0)	2,197人 (2,027)	100.0% (100.0)	2,197人 (2,027)	100.0% (100.0)
	日本語教 育機関	0人 (0)	0.0% (0.0)	0人 (0)	0.0% (0.0)	44,970人 (32,626)	100.0% (100.0)	44,970人 (32,626)	100.0% (100.0)
	計	35,898人 (35,561)	19.5% (21.1)	3,521人 (3,415)	1.9% (2.0)	144,736人 (129,169)	78.6% (76.8)	184,155人 (168,145)	100.0% (100.0)

（ ）内は平成25年5月1日現在の数

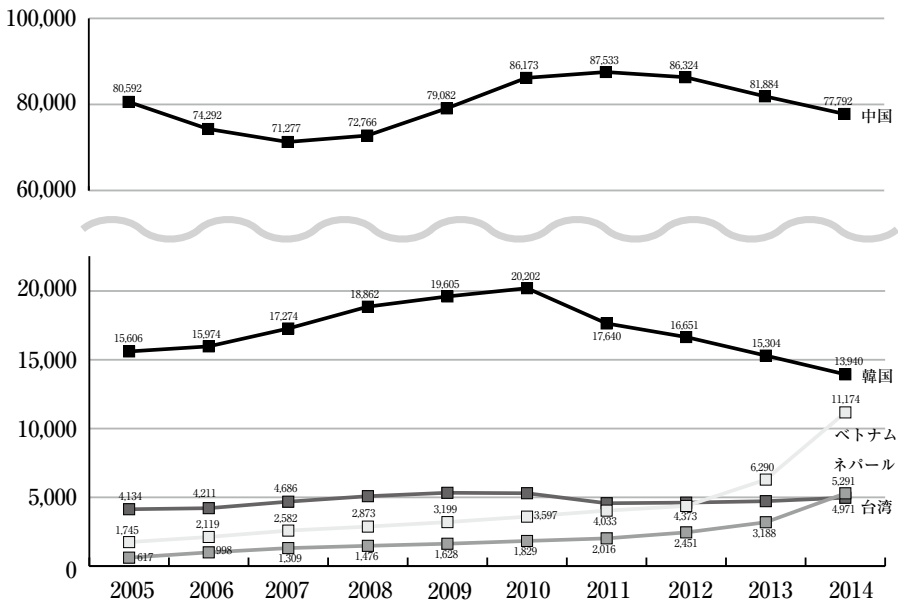
※準備教育課程＝母国での高等学校までの就学年数が12年未満の学生が日本の大学入学資格を得るために受ける課程

▶出身国（地域）別留学生数（高等教育機関在籍者）

国（地域）名	留学生数	構成比	国（地域）名	留学生数	構成比
中国	77,792 人 (81,884)	55.9% (60.4)	サウジアラビア	562 人 (472)	0.4% (0.3)
韓国	13,940 人 (15,304)	10.0% (11.3)	フィリピン	546 人 (507)	0.4% (0.4)
ベトナム	11,174 人 (6,290)	8.0% (4.6)	英国	454 人 (452)	0.3% (0.3)
ネパール	5,291 人 (3,188)	3.8% (2.4)	ブラジル	437 人 (275)	0.3% (0.2)
台湾	4,971 人 (4,719)	3.6% (3.5)	ロシア	404 人 (339)	0.3% (0.3)
インドネシア	2,705 人 (2,410)	1.9% (1.8)	カンボジア	368 人 (338)	0.3% (0.2)
タイ	2,676 人 (2,383)	1.9% (1.8)	カナダ	310 人 (308)	0.2% (0.2)
マレーシア	2,361 人 (2,293)	1.7% (1.7)	オーストラリア	308 人 (312)	0.2% (0.2)
アメリカ合衆国	1,975 人 (2,083)	1.4% (1.5)	スウェーデン	301 人 (254)	0.2% (0.2)
ミャンマー	1,280 人 (1,193)	0.9% (0.9)	ウズベキスタン	274 人 (227)	0.2% (0.2)
モンゴル	1,222 人 (1,138)	0.9% (0.8)	シンガポール	260 人 (209)	0.2% (0.2)
スリランカ	902 人 (794)	0.6% (0.6)	エジプト	258 人 (229)	0.2% (0.2)
フランス	833 人 (793)	0.6% (0.6)	イタリア	258 人 (217)	0.2% (0.2)
バングラデシュ	825 人 (875)	0.6% (0.6)	メキシコ	224 人 (190)	0.2% (0.1)
ドイツ	674 人 (599)	0.5% (0.4)	その他	4,978 人 (4,684)	3.6% (3.5)
インド	622 人 (560)	0.4% (0.4)	計	139,185 人 (135,519)	100.0% (100.0)

（ ）内は平成25年度5月現在の数

▶高等教育機関在籍者 上位5か国の留学生数の変化（各年5月1日現在の数）



▶ 出身地域別留学生数

地域名	留学生数	構成比
アジア	170,720 人	92.7%
欧州	6,370 人	3.5%
北米	2,492 人	1.4%
中東	1,450 人	0.8%
アフリカ	1,287 人	0.7%
中南米	1,262 人	0.7%
大洋州	574 人	0.3%
計	184,155 人	100.0%

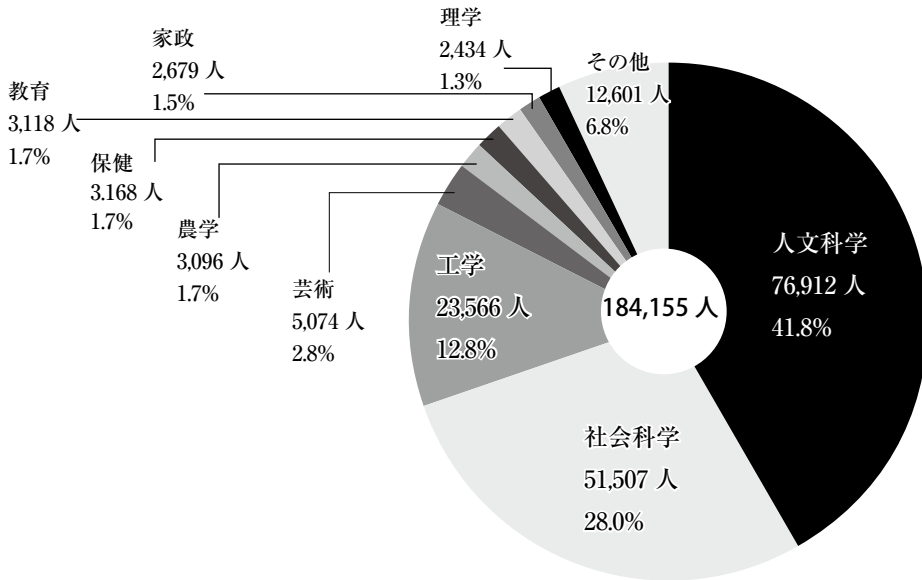
前 年比2倍近い伸びを示しているベトナム、ネパールを筆頭にほとんどの国が前年の留学生数を上回っているが、中国、韓国はここ数年減少が続いている。

▶ 出身国（地域）別留学生数

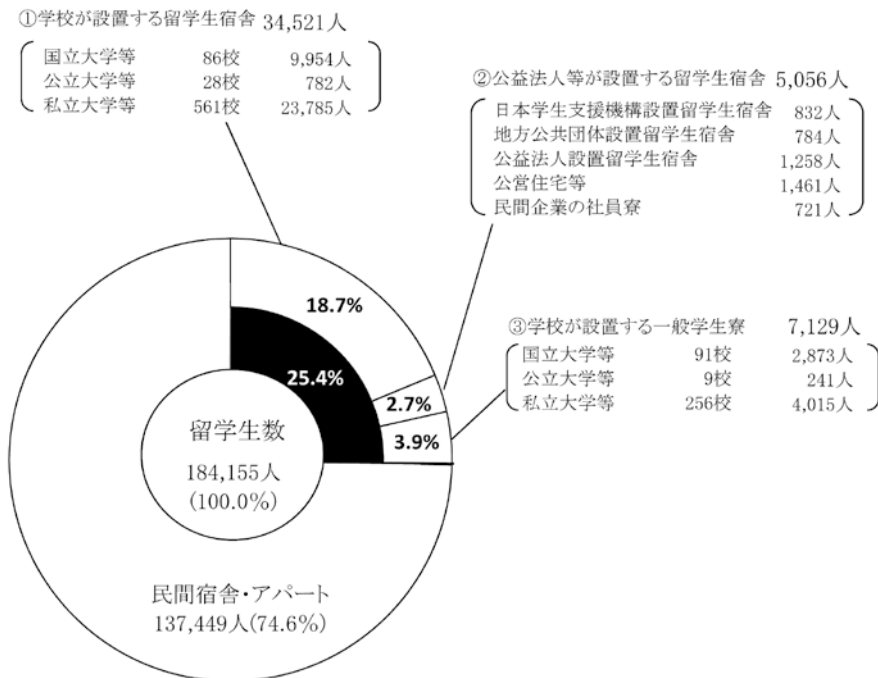
国（地域）名	留学生数	構成比	国（地域）名	留学生数	構成比
中国	94,399 人 (97,875)	51.3% (58.2)	ドイツ	713 人 (629)	0.4% (0.4)
ベトナム	26,439 人 (13,799)	14.4% (8.2)	サウジアラビア	605 人 (508)	0.3% (0.3)
韓国	15,777 人 (17,283)	8.6% (10.3)	ロシア	589 人 (508)	0.3% (0.3)
ネパール	10,448 人 (5,807)	5.7% (3.5)	スウェーデン	572 人 (469)	0.3% (0.3)
台湾	6,231 人 (5,660)	3.4% (3.4)	英国	502 人 (495)	0.3% (0.3)
タイ	3,250 人 (2,876)	1.8% (1.7)	ブラジル	460 人 (293)	0.2% (0.2)
インドネシア	3,188 人 (2,787)	1.7% (1.7)	イタリア	431 人 (327)	0.2% (0.2)
マレーシア	2,475 人 (2,378)	1.3% (1.4)	カンボジア	407 人 (369)	0.2% (0.2)
アメリカ合衆国	2,152 人 (2,275)	1.2% (1.4)	ウズベキスタン	358 人 (281)	0.2% (0.2)
ミャンマー	1,935 人 (1,598)	1.1% (1.0)	オーストラリア	345 人 (339)	0.2% (0.2)
モンゴル	1,548 人 (1,402)	0.8% (0.8)	カナダ	340 人 (329)	0.2% (0.2)
スリランカ	1,412 人 (1,054)	0.8% (0.6)	スペイン	291 人 (226)	0.2% (0.1)
フランス	957 人 (894)	0.5% (0.5)	シンガポール	287 人 (235)	0.2% (0.1)
バングラデシュ	948 人 (899)	0.5% (0.5)	エジプト	268 人 (230)	0.1% (0.1)
フィリピン	753 人 (649)	0.4% (0.4)	その他	5,348 人 (5,022)	2.9% (3.0)
インド	727 人 (649)	0.4% (0.4)	計	184,155 人 (168,145)	100.0% (100.0)

() 内は平成25年度5月現在の数

▶ 専攻分野別留学生数



▶ 留学生宿舎の状況



▶ 出身国（地域）別短期留学生数

国(地域)名	留学生数	構成比	国(地域)名	留学生数	構成比
中国	4,172人 (3,719)	32.7% (31.7)	フィンランド	114人 (104)	0.9% (0.9)
アメリカ合衆国	1,313人 (1,480)	10.3% (12.6)	オランダ	106人 (88)	0.8% (0.8)
韓国	1,290人 (1,473)	10.1% (12.6)	ネパール	103人 (20)	0.8% (0.2)
台湾	960人 (871)	7.5% (7.4)	スペイン	99人 (82)	0.8% (0.7)
フランス	533人 (521)	4.2% (4.4)	ポーランド	77人 (47)	0.6% (0.4)
ドイツ	498人 (433)	3.9% (3.7)	シンガポール	73人 (44)	0.6% (0.4)
タイ	418人 (345)	3.3% (2.9)	メキシコ	64人 (45)	0.5% (0.4)
英国	306人 (325)	2.4% (2.8)	スイス	60人 (53)	0.5% (0.5)
ベトナム	278人 (176)	2.2% (1.5)	マレーシア	59人 (57)	0.5% (0.5)
インドネシア	250人 (158)	2.0% (1.3)	フィリピン	56人 (43)	0.4% (0.4)
オーストラリア	201人 (203)	1.6% (1.7)	モンゴル	56人 (47)	0.4% (0.4)
ブラジル	189人 (49)	1.5% (0.4)	ノルウェー	49人 (60)	0.4% (0.5)
スウェーデン	141人 (123)	1.1% (1.0)	インド	44人 (38)	0.3% (0.3)
カナダ	139人 (154)	1.1% (1.3)	ベルギー	44人 (39)	0.3% (0.3)
イタリア	133人 (120)	1.0% (1.0)	その他	818人 (695)	6.4% (5.9)
ロシア	131人 (105)	1.0% (0.9)	計	12,774人 (11,717)	100.0% (100.0)

()内は平成25年5月1日現在の数

欧米出身の留学生は、その半数以上が短期留学生（概ね1学年未満の在籍学生）として来日しているが、ロシアやスウェーデンのように、長期留学生が多くを占める国もある。

▶日本語教育機関の出身地域別留学生数

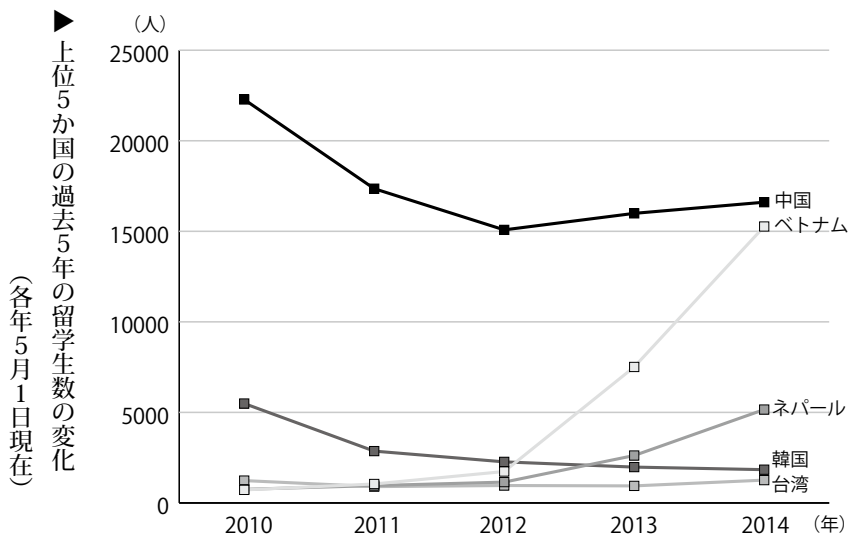
地域名	留学生数	構成比
アジア	43,321 人	96.3%
欧州	1,139 人	2.5%
北米	207 人	0.5%
中南米	95 人	0.2%
中東	84 人	0.2%
アフリカ	78 人	0.2%
大洋州	46 人	0.1%
計	44,970 人	100.0%

日本語 教育機関 の数字

▶日本語教育機関の出身国（地域）別留学生数

国・地域	留学生数	構成比
中国	16,607 人	36.9%
ベトナム	15,265 人	33.9%
ネパール	5,157 人	11.5%
韓国	1,837 人	4.1%
台湾	1,260 人	2.8%
ミャンマー	655 人	1.5%
タイ	574 人	1.3%
スリランカ	510 人	1.1%
インドネシア	483 人	1.1%
モンゴル	326 人	0.7%
その他	2,296 人	5.1%
計	44,970 人	100.0%

こ数年の日本語教育機関在籍ベトナム人留学生の増加率には目を見張るものがあり、全体の留学生数を押し上げている大きな要因となっている。現在の勢いを見る限り、日本語教育機関在籍者数については、今年度中に中国を抜き去り1位になるものと思われる。



モンゴル人にとっての日本留学は

ドブチンスレン ハリオン

(Ms. DOVCHINSUREN KHALIUN) ～モンゴル

東京大学 経済学部4年生

日本との縁

私は鹿児島医科大学に留学する母について来日し、小学校3年生から4年生を、鹿児島県で過ごしました。そうした経験があって、私の中では日本という国が自然と特別なところになっていったんです。ちょっと日本語が喋れるとか書けるといったことが、私の自信につながっていたのだと思います。将来これが活用できたらなと思うようになっていきました。

そして中学2年生の時に、日本式教育を取り入れている事で有名な新モンゴル高校が新たに設立した中学部に編入し、そのまま高校に進学しました。モンゴルの高校は2年で卒業できるので、地元の大学やアメリカに留学するような

人は高二で卒業します。日本に留学を希望する人は高三まで行くのが普通なのですが、私は高三には進まず地元の私立大学に進学しま



した。ただ、日本に行きたいという気持ちは強く、1年生の終わり頃に文科省の試験を受けて合格、晴れて奨学生として日本に来れることになったんです。

震災の年の留学

それが2010年の12月のことで、2011年の4月には日本に行くことになったのですが、ちょうどその直前、東日本大震災が起こったんですね。当時震災のニュースは日本に行く留学生の間ではかなりの話題になっていました。私の家族も原発事故のことをとても心配していたのですが、最初の1年間日本語を学ぶ場所が大阪だということがわかり、安心してくれたようです。ただ私は仮に東京だったとしても来日していたと思います。日本に留学することは本当に夢でしたから。

ですから、私は奨学金をいただいて日本に来て勉強させてもらっているということだけで嬉しくて仕方がありませんでした。だから遊びや旅行はほどほどに、



澤田ゼミの皆と～モンゴルフィールドワーク



青木ゼミの皆と～3年生懇親会

勉強を中心にした毎日を送っていた感じです。とにかく勉強が面白いという気持ちが強かったうえに、勉強しているからにはちゃんと成果を出したい、成績も良くしたいという思いがあって、頑張れるだけ頑張ろうと思っていたんです。あとで後悔だけはしたくなかったんですね。

同級生との コミュニケーション

大学に入ってまず感じたのは、自分は一人なんだなということでした。今までは外国人ばかりの中でやっていたのが、急にクラスの中で数少ない外国人になった。友達はいなくても、話についていけなかったり、価値観が合わないということが多くて、最初、これはきついなと思いました。

出身地の話などでも、自分はモンゴル出身と言うと、そこで話が終わっちゃう（笑）。留学生同士だと相手の国のこととしてすごく興味があるんです。「何を食べるの？」とか「どんなところに住んでいるの？」とか、普通に尋ね合うのですが、日本人との会話ではあまり興味を持ってもらえない。私も日本人に対してどういうことを聞けばいいのかわからない。お互いにコミュニケーションが上手くとれていなかったのかなと思います。

そういう感覚は3年生までであったのですが、4年生になってがらと変わりましたね。今はすごく良い関係ができています。みんなも最後の1年ということで意識してお互いにコミュニケーションをとるようにしています。イベントでも意見を出したり、ゼミの内容などで

も自分たちはどこがダメなのか、こういうことをしたらもっとよくなるんじゃないかといったことを各個人が自然に言えるような感じです。国籍がどうか、そういった次元を超えて、今はお互い同じ道を歩む大学生として繋がっているという気がします。

モンゴル人にとっての 日本留学

モンゴル人の留学先は最近ではアメリカが主流ですが、次に人気がある国の中に日本は入っていると思います。それはモンゴル人が日本を非常に高く評価しているからなんです。もちろん相撲の影響でみんなが日本に親近感を持っているという事実は大きいのですが、その他にもODAによる日本の貢献は大きく伝えられていて、日本に対するイメージというのはとても良い



在日モンゴル留学生会の皆と

ものがあります。また、一般的に言われていることとしては、治安が良くて女子学生でも安心して生活できるといったことですね。最近では特にそういうイメージが増していて、日本留学を志望する人は増えています。日本語もモンゴル語と文法が一緒なので英語などより学びやすいですね。とにかく全体として日本留学はすごくプラスに捉えられているのかなと思います。

実際、いま日本にいる私からも日本留学は勧められます。生活面が安全なのはもちろん、大学の授業でも期待以上のものを教えてくれますから、自分に夢があるのなら実現に導いてくれる所だと思っています。ただし「頑張るぞ!」という覚悟をしてくる事が大切ですね。成功の条件は揃っているの、あとは自分の頑張り次第だと思います。

また、モンゴルから外に出なければモンゴルの常識だけで考え、物事を見てしまいますね。その点では外国に住んでみるという経験をするだけでも人間として大きく成長できると思います。ですから、たとえ短期間でも留学することには意味があると思います。たくさんの常識や知識を身に付けて、それらの中から良いものを自分で選択して活用方法を決めて行く。留学生たちがそういった知識をモンゴルに戻して、繋げていければ理想的だなと思っています。

ただ、最近のモンゴルの問題としては留学した人たちが国に戻らないということがあるんです。親は子どもの教育を重視して海外に送り出しているけれど、結局その子たちが戻って来なかったら、将来のモンゴルはどうなっちゃうの?……そういう心配もあり

ますね。

モンゴルの人々のために

モンゴルは今、著しい経済発展の中で貧富の差が拡大しています。日本にいると毎日のやらなければならないことに忙殺されて自分が勉強している意味を見失いがちなのですが、モンゴルに帰国すると現実を目の当たりにして、私はこうしたことを無くすために勉強しているんだという、学ぶ原動力を実感する事が出来るんです。

私はマクロ経済と開発経済に関する事を学んでいます。この知識をどういう方向につなげて行けばいいのか今はわからないのですが、とにかくモンゴルの人々のために役に立ちたい。今はその気持ちを大切に、学んでいこうと思っています。

留学生が紹介する母国のレシピ

留学生キッチン

③ とつこち

(韓国料理)

講師：ハン チェソンさん



★材料 (6-7 本分)

- ①切り餅(長方形のもの ※) 400 ~ 500g 一袋
 ②トマトケチャップ<大さじ3> ③コチジャン
 <大さじ1> ④液体甘味料(ビオリゴ等) <大さ
 じ5> ⑤醤油<大さじ1> ⑥砂糖<大さじ1>
 ⑦おろしニンニク<大さじ1> ⑧煎りゴマ<大さ
 じ1弱> ⑨サラダ油<適量> ⑩串<6-7 本>

※ スリット入りタイプの場合、串を刺す際割れて
 しまうことがあるので、スリットのないものをお勧
 めします。



(1) 餅をやわらかくする。切り
 餅を20分ほど水に浸けておく



(2) ソースを作る。材料②~⑦をな
 べに入れ、弱火でなめらかなペー
 スト状になるまでゆっくり混ぜる



(3) 柔らかくなった餅を半分に切る



(4) 切った餅を2-3個ずつ串刺しにしていく



(5) 鍋に餅全体がつかる程度の油をひく



(6) 強火で熱した油の中に串刺しにした餅を漬け
4-5分揚げる



(7) 両面が軽く黄金色になり、箸がささる程度に
ふっくらしたら終了



(8) 盛りつけて、ソースをかける



(9) 最後に煎りゴマを軽くふりかけてできあがり

ソースの味付け、特に、んにくを入れるのが僕のオリジナルソースのポイントです！

韓 綵成 (HAN ChaeSeong) 学習院大学経済学部経済学科3年生



From ABK-AOTS DOSOKAI Tamilnadu Centre, Chennai

イ

ンド・タミールナド州のチェンナイ ABK-AOTS 同窓会は、1975 年 Mr. M. R. Ranganathan (ABK 同窓会研修生として 1972 年来日、2005 年に日本から旭日双光章を授与、2010 年には外務大臣表彰を受けている。) が帰国後、5 名の研修生を集めタミール・ナドゥ・センターとして設立されました。その後、日本への同窓会研修生の送り出し、日本語クラスをかわきりに日本とインドの文化、技術、貿易の橋渡しを目指して、チェンナイ日本領事館と協力して様々な日本文化をインドに紹介するイベントを開催し、かつチェンナイ在住日本人との交流を行ってきました。折り紙・書道・生け花教室、盆栽・日本の切手等の展示会、演奏会(琴、尺八、太鼓他)、日本に関するクイズ・ラリー、柔道教室等々。また、日本語教室、日本語スピーチコンテスト、日本語能力試験の実施。その他日本的経営、5S、TQC、カイゼン、TPM はじめ日本のものづくりセミナーを日本の関連機関〔AOTS(現 HIDA) 他〕と連携して各種開催しています。

これらの活動に加え 2020 年の東京オリンピック並びにパラリンピックの開催を記念し、盛り上げるため、この 3 月 15 日(日)にチェンナイ日本領事館と同窓会の共催で、印日両国の企業、団体からの後援を得て『ミニマラソン大会』を開催しました。様々な団体、組織から約 800 名の参加者が集い、特製の T-シャツと帽子を身に着け、朝 6 時半、チェンナイの労働者の像(Labour Statue)前を一齐にスタートしました。この『ミニマラソン大会』は 2020 年まで毎年開催を予定しています。

また、3 月 22 日(日)、午後 4 時～8 時、チェンナイのジャワハルラル・ネルー(Jawahar Lal Nehru)スタジアムで、『ミニマラソン大会』と同様の趣旨でタミール・ナドゥ州のスポーツ開発庁(Sports Development Authority of Tamil Nadu:SDAT)、チェンナイ日本領事館、チェンナイ日本人協会とチェンナイ ABK-AOTS 同窓会の共催で、『印日スポーツ大会』を開催しました。ラグビーの試合、柔道のデモンストレーション等が行われました。

チェンナイ ABK-AOTS 同窓会ホームページ：<http://www.abkaotschennai.com/>

インド ミニ・マラソン大会の様子



3月30日、M.R. Ranganathan, Chairman, ABK - AOTS DOSOKAI Tamilnadu Centre が夫人とお孫さんと来館。3月15日にインド・チェンナイで開催された2020年東京オリンピック&パラリンピック記念ミニ・マラソン大会で参加者が着用したTシャツと帽子をお土産にいただきました。

バンコクの泰日工業大学で活躍するスタッフ&先生によるリレーエッセイ

泰日工業大学 (TNI) 奮闘記

⑪ 大学生の異文化体験

児崎大介

TNIが主催する日本人学生向けのイベントは大きく2つあります。ひとつは経営学部の「クロスカルチャープログラム」、もうひとつは文化体験の「サマープログラム」です。両方とも日本の学術交流協定校の学生が参加し、高い評価を得ています。

今回は3月に開催された「クロスカルチャープログラム」について紹介します。このプログラムは、日本の大学の提案により始まったもので、経営学系の授業を英語で受講することを目玉としています。その他、タイ企業の工場見学やタイ語の勉強など、盛りだくさんの内容です。初回の開催であるにもかかわらず21名の日本人学生が参加し、にぎやかなイベントとなりました。授業と並行し、学生はタイでの商習慣、在タイ日本企業やタイと日本の違いなどについて調査・スライド作成をし、最終日には英語でのプレゼンテーションに挑戦しました。はじめは英語の授業に戸惑っていた学生も12日間のプログラムを体験し、終わる頃にはすらすらと英語での発表を行っていました。

海外の友人を作るということも、このプログラムの大きな目的のひとつです。授業

後にはタイ人、日本人と一緒に食事に行ったり、休日などはカンチャナブリやパタヤなどの観光地へ一緒に出かけたりと非常に活発な友好関係を築いています。フェイスブックなどを見ていると学生同士の良好な関係が今でも続いており、学生たちのコミュニケーション能力にたくましさを感じ取ることができます。

日本人同士の学生交流というのも見逃せない効果です。TNIでは北海道から九州まで約50の協定校を持ち、その学生たちが一同に会することからバックグラウンドの異なった学生や、日本では知り合うことのできなかった地域の学生と知り合うことができます。学年についても大学1年生から大学院生と幅広く、就職活動や進学についての相談やアドバイスなども頻繁に話題となっていました。

最後に参加学生の手紙を抜粋・紹介いたします。

「TNIでは旅では味わえないような経験をしました。特にタイの学生と毎日遊び、タイ人と一緒だからこそ出来るあんなことやこんなことなど朝から夜遅くまで充実していました。この2週間はかなり濃厚



でした。純粹に楽しかったです。またタイには来ることになると思います。(明治大学・Kさん)」

「プレゼンテーションでは慣れない英語で話しましたが上手くいきました。この2週間を振り返ると、タイを訪れたことが自分にとってとても大きな経験になりました。現地の人達はみんな暖かく接してくれて毎日が楽しかったです。やはり言語の壁というものがあり自分の話があま

り理解されていなかったりすると英語がもっと話せたり、聞けたりできるのかなと思いました。タイで食べる物はどれも安くて美味しかったです。日本の料理とタイの料理は少し似ている部分もありとても食べやすかったです。バンコクは毎日暑かったですが少し慣れてしまいました。日本へ帰る時には少し寂しい気持ちもありました。また近い将来タイを訪れたいと思います。(大同大学・Mさん)」

児崎大介(こさきだいすけ) 泰日工業大学国際部所属。日本の大学との交流に従事。「東アジア文化史」「情報技術のための日本語」の講義を担当する。2010年バンコクへ。2013年より現職。

ABK is My Home

関連イベント&懐かしの来館者



★ABK学館日本語生課外授業で新星
学寮訪問（2月27日）。

★3月21日に新星学寮寮祭開催。今年は寮生にアフリカの
スーダン、中近東のヨルダン、リビアの留学生も加わり、こ
れまで以上に多国籍料理でもてなしを受け、会話も弾んで
いました。





★齋藤雄造作品展'My Animals'(3月14日(土)～29日)
11～19時 於、ホテルニューオータニガーデンタワー
2階)に同時期の新星学寮生が訪れ旧懐を温めました。
また、齋藤さんを囲む会が3月28日(土)・表参道の
自然食レストラン・クレヨンハウスで持たれました。



★沈紹麗(香港・早稲田政経・1995-1999在館) 来館
(3月27日)。

Event & Festival

マレーシア・タイ・フィリピン赴任前研修 ～現地での円滑な業務遂行に役立つ情報を提供～

国際機関日本アセアンセンターは、日本からASEAN諸国への直接投資促進事業の一環として、マレーシア、タイ及びフィリピンへの赴任を予定している方及び現地法人・駐在員を統括されている本社の方を対象とした無料の集中講義「赴任前研修」を実施します。

マレーシア

- ★日時 2015年5月27日(水)～5月29日(金) 10:00～18:00
- ★会場 日本アセアンセンター内アセアンホール(東京都港区新橋6-17-19 新御成門ビル1F)
- ★内容 3日間 14講義(シラバスはURLでご確認下さい)
- ★定員 70名
- ★申し込み <http://www.asean.or.jp/ja/invest-info/eventinfo-2015-03/>

タイ

- ★日時 2015年6月8日(月)～6月10日(水) 10:00～18:00
- ★会場 ベルサール御成門駅前ホール(東京都港区新橋6-17-21 住友不動産御成門駅前ビル1F)
- ★内容 3日間 14講義(シラバスはURLでご確認下さい)
- ★定員 150名
- ★申し込み <http://www.asean.or.jp/ja/invest-info/eventinfo-2015-05/>

フィリピン

- ★日時 2015年6月17日(水)～6月19日(金) 10:00～18:00
- ★会場 日本アセアンセンター内アセアンホール(東京都港区新橋6-17-19 新御成門ビル1F)
- ★内容 3日間 13講義(シラバスはURLでご確認下さい)
- ★定員 70名
- ★申し込み <http://www.asean.or.jp/ja/invest-info/eventinfo-2015-07/>

各国共通

- ★対象者 (1) マレーシア、タイ及びフィリピン各国に赴任予定の方 (2) マレーシア、タイ及びフィリピンの現地法人・駐在員事務所を統括されている本社の方(人事・経理・総務を含む)
- ★主催 日本アセアンセンター
- ★費用 無料
- ★紹介先 国際機関日本アセアンセンター 貿易投資部
TEL: 03-5402-8006 Email: in4@asean.or.jp

映画「記憶と生きる」

2009年度キネマ旬報文化映画ベスト・テン第1位に輝いた『沈黙を破る』、2013年度同ベスト・テン第3位で文化庁映画賞文化記録映画優秀賞を受賞した『異国に生きる 日本の中のビルマ人』の土井敏邦監督が、戦後70年の2015年、あらためて「慰安婦」問題の“記憶”を辿るために完成した注目の最新作。3時間半を超えるこのドキュメンタリー映画は、「問題の解説」や「史実の検証」を目指したものではない。被害女性たちの証言をありのままに記録した映像作品である。6月下旬より渋谷アップリンク他、全国順次ロードショー。



■完成披露記念上映会

★日時 6月7日(日) 12:00～

★場所 日比谷コンベンションホール(日比谷図書文化館 地下1階 東京メトロ 霞が関駅 C4・B2出口 徒歩3分、都営地下鉄 内幸町駅 A7出口 徒歩3分)

★入場料 前売・事前予約…1500円 当日…一般/シニア/学生 1800円
高校生以下 1000円

★予約・問い合わせ先 記憶と生きる上映委員会 Tel 070-5459-9205
E-mail kiokutoikiru@gmail.com

インドネシア・ジャワ宮廷の華 マンクヌガラ王宮のガムランと舞踊

ランバンサリが演奏するガムランの故郷、インドネシア中部ジャワの古都スラカルタでは、王宮を中心に、ガムランや舞踊をはじめとする貴重な伝統芸術が今に伝えられています。今回は、マンクヌガラ王宮から招聘する音楽家・舞踊家、日本の国内外で活躍するジャワ舞踊家とともに、王宮の華麗な舞踊曲の数々をお届けします。

★日時 6月13日[土] 18:00開場 / 18:30開演 (21:00終演予定)

6月14日[日] 14:30開場 / 15:00開演 (17:30終演予定)

★会場 日暮里サニーホール 大ホール(東京都荒川区東日暮里 5-50-5 ホテルラングウッド4階/JR・京成 日暮里 駅前より徒歩約2分)

★料金 自由席:当日 4,500円 / 前売 4,000円 / 小学生 1,000円 指定席:5,000円(正面椅子席・web予約のみ) ※席数に限りがございます

★WEB予約 <http://lambangasari.com/seido2015/>

★お問い合わせ ランバンサリ事務局 E-mail: office@lambangasari.com
Tel & Fax: 03-5300-6361 (担当: 木村)

★主催 ガムラングループ・ランバンサリ / (公財) 荒川区芸術文化振興財団



奨学金情報

※ 奨学金情報は Japan Study Support のホームページよりご覧いただけます (<http://www.jpss.jp/ja/>)

岩垂育英会奨学生

●**対象**：国立・公立・私立各大学院歯学、医歯学総合、医歯薬学総合研究科などの博士課程に在学し、生命科学、特に、歯科基礎医学を研究する者で、学業・人物ともに優秀かつ健康であり、学資の支弁が困難と認められる者。但し、次の優先順序を考慮いたします。(1) 歯科基礎医学系分野に所属し、歯科基礎医学系テーマを研究する学生

(2) 臨床系分野に所属し、歯科基礎医学系分野で基礎歯科医学系テーマを研究する学生

(3) 臨床系分野に所属し、歯科基礎医学系テーマを研究する学生

●**支給金額**：月額5万円

●**支給期間**：2016年4月より1年間

●**募集人数**：10名程度

●**応募方法**：学校の担当部署に申し込む

●**応募締切**：6月下旬

●**問合せ先**：在籍大学等の担当窓口

●**主催者**：一般財団法人 岩垂育英会

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1番8号

大阪大学大学院歯学研究科 薬理学教室内

TEL：06-6879-2911 FAX：06-6879-2914 <http://web.dent.osaka-u.ac.jp/~pharm/iwadare/iwadare.html>

エルエスエイチアジア奨学会

●**対象**：①次の日本語教育機関（学校）に平成26年7月1日現在在籍する在留資格「留学」を有する者（学生）。ア. 平成26年4月1日以前より在留資格「留学」を持つ外国人に対して専ら日本語教育を行っている専修学校を除いた各種学校又は設備及び編成

に関して各種学校に準ずる教育機関であること（除く大学附属日本語別科、専門学校日本語科）イ. 平成26年4月30日以降の日本語学習コースに在籍する学生の在籍実数が20人を下回らない学校であること ②がっこうが推薦する在留資格「留学」のアジア

出身の学生 ③平成27年7月1日現在に、推薦を受ける学校に3か月以上在籍し、なおかつ同日より6か月以上の在籍予定の者

④平成27年7月1日以前（平成27年7月1日以前）の出席率が90%以上で優秀な勉学姿勢を有しており、その後も同等以上であることが認められる者

⑤将来の母国と日本の交流に資することを志すにほんこくがくしゅうおこなはるもの ⑥現在お目目的に日本語学習を行っているもの ⑥現在および本奨学金給付期間中、他の奨学金給付を受けておらず、また受ける予定のない者

●給付金額：10万円（平成27年8月より同年12月までの5か月分）

●採用人数：エルエスエイチアジア奨学生…概ね40人、冠奨学生…若干名

●応募：学校を通じて 7月末日締切

●実施団体：特定非営利活動法人 エルエスエイチアジア奨学会事務局

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-2-17 共同ビル（万世）47号室 特定非営利活動法人エルエスエイチアジア奨学会事務局

Tel 03 (5295) 0252

Fax 03 (5295) 0266

日本国際教育支援協会冠奨学金事業 MHI グローバル奨学金

●対象：(1)2015年4月現在、日本国内の大学（学部3～4年次又は大学院修士課程）に正規生として在籍する予定の私費外国人留学生。

なお、日本国内の大学は、寄付者と協議の上選定した指定校制とする。また、在留資格は留学

であること。(2)機械、電気・電子等の理工系分野を専攻する者（医・歯・薬・獣医学及び学際的な分野は除く）。(3)アジア地域の国籍を有する者。(4)将来、理工系のエンジニアとして、日本と自国の発展のためにグローバルに活躍する意欲のある者。(5)留学の目的及び計画が明確で、留学の効果が期待できる者。(6)真に経済的援助を必要とする者。(7)本奨学金の支給期間中、他の奨学金の支給を受ける予定のない者〔貸与型（返済が必要なもの）奨学金、学費免除及び一時金は除く〕(8)日本語でのコミュニケー

ションが可能なる者。(9)在籍大学の長の推薦を受けることができる者。

●支給金額：月額8万円 一時金：20万円×2回（2015年10月及び2016年4月に支給）

●支給期間：2015年4月より2年間（ただし、大学における在籍期間中に限る。）

●募集人数：4名程度

●応募方法：実施団体に申し込む

●応募締切：6月29日（月）必着

●問合せ・応募先：公益財団法人日本国際教育支援協会 事業部 国際交流課

〒153-8503 東京都目黒区駒場 4-5-29

TEL:03-5454-5274 FAX:03-5454-5242 E-mail: ix@jees.or.jp

<http://www.jees.or.jp/>

Photo Letter

2005年11月から発送開始した東京の（公財）アジア学生文化協会日本語コース留学生向けみかん便が2015年3月便で10周年を迎えました。これからも山口県周防大島からみかんを送り続けますよ！。

※毎月発送担当者勢ぞろいして発送式開催中…（2015年3月12日）。

ふるさと里山救援隊 理事長 田中照敏



MEMBERS

〈会費とご寄附の報告〉

2015年2月

正会員

(1口)

小木曾 建	世田谷区
曾根 文子	杉並区
瀬尾 兼秀	足立区
アジア・コミュニティ・センター	
21	文京区
山海 保	葛飾区

ご寄附

栗原 静子	気仙沼市
西垣 幸朋	千葉市

2015年3月

賛助会員

エレクトロデザイン	中央区
-----------	-----

布施 知子

目黒区

正会員

(2口)

染谷 誠	越谷市
清水 勇治／泰代	高崎市

(1口)

杉本 宏樹	杉並区
中曽根 信	中標津町
白石 勤	千葉市
久保 哲也	北区
戸田 清	杉並区
石川 清子	渋谷区
馬杉 栄一	札幌市
渋谷 寧伸	西宮市
岩佐 佳英	文京区
駒場 一成	大田区
鈴木 順子	須賀川市
坂詰 貴司	船橋市
大井 裕子	さいたま市
泉 憲子	日野市
関川 弘司／郁子	千葉市
坪井 健	横浜市
脇 英親	文京区
鈴木 智	日立市
堤井 信力	横浜市

(公財) 守屋留学生交流協会

千代田区

小田中 聡樹	仙台市
坂本 健	西東京市
柏原 きみ	北区
高 秉沢／姜英園	横浜市
三本 龍生	江戸川区
野口 明美	三鷹市
真弓 忠	渋谷区
椚山女学園大学国際交流セン	
ター	名古屋市
藪下 勝	千葉市
濱田 修	松原市

ご寄附

岡崎 道子	池田市
田中 美智子	市川市
綿貫 勤	秋田市
酒井 杏郎	渋谷区
河合 秀高	横浜市
北 マツ	印旛郡

皆様の暖かい御支援に感謝申し上げます

ご入会とご寄付のお願い

当協会は、政府の補助金を受けていない純民間運営の公益法人です。財源に限りがあり、皆様方からお送りいただく会費、寄付金は、本協会の活動を支える貴重な財源となっています。何卒ご理解、ご協力をお願い致します。

協会のあらまし

名 称：公益財団法人アジア学生文化協会
ASIAN STUDENTS CULTURAL ASSOCIATION
(ASCA)

所在地：東京都文京区本駒込2丁目12番地13号

代表者：理事長 小木曾 友

設 立：1957年（昭和32年）9月18日
故穂積五一氏創設

目 的：日本とアジア諸国の青年学生が共同生活を通じて、人間的和合と学術、文化および経済の交流をはかることにより、アジアの親善と世界の平和に貢献することを目的とする。

◇主な事業◇

- (1) 留学生宿舍の運営
- (2) 留学生日本語コースの運営（進学希望者向けの日本語を中心とする教育）
- (3) 留学生に対する情報提供支援
- (4) アジア語学セミナー
- (5) 帰国留学生のアジア文化会館同窓会、(社)日・タイ経済協力協会、ABK留学生友の会との連携・協力

◇会費（年額）◇

正会員 1口 1万円
賛助会員 1口 5万円
特別会員 1口 10万円

会員には広報誌「アジアの友」が無料配布されます。また、広報誌購入だけを希望される方には、購読料年間3千円（十税）でお送りいたします。

当財団に対する寄附金は、所得税、一部自治体の個人住民税、相続税、及び法人税の税制上の優遇措置があります。

2015年度より購読料に別途消費税をご負担いただくことになりました。何卒ご了承下さい。

おかげさまで、当財団は2014年4月1日に公益財団法人に移行しました。これまでご支援いただきました皆様には大変ご迷惑をおかけしておりましたが、これにより会費並びに寄附金は税制上の優遇措置の対象となります。今後とも、皆様のご支援の下、これまでと同様留学生宿舍の運営、留学生への情報提供、同窓会活動等の活動を通じ、アジアの青年の育成と友好親善のために微力を尽くす所存です。引き続き皆様のご支援を賜りたくよろしくお願い申し上げます。

後 記

同窓生、関係者の方々の多大なご支援を得て、2013年3月に新校舎竣工、7月に東京都の認可を得てスタートした学校法人ABK学館日本語学校は、昨年4月に第1期生を受け入れました。1年経つのはあっという間で、この3月17日に行われた卒業式で第1期生83名が巣立ちました。大学進学中心のABK日本語コースとは異なり、学館は、企業就職も多く、かつ大学院、大学、専門学校への進学者等様々な進路で巣立って行きました。2020年の東京オリンピック開催、また30万人留学生受入れの実現に向けた政府のさまざまな施策も後押しし、2015年度は、日本語学校へ入学する留学生が全般的に増加しており、ABK日本語コースも学館も、順調に受入数を増やしています。(F)

東日本大震災以降、築50数年を経ている木造建築の新星学寮のリフォームを考えたという若手寮OB有志からの呼びかけがあり、考える会の会議が昨年9月からこれまで数回、新星学寮で開かれ検討されている。リフォームか、新築か、耐震補強か、また、今後の新星学寮はどうするのか等、議論検討進行中。同様、ABKも東日本大震災の時にはかなり揺れたものの、幸い建物にはひび一つ入らなかった。しかし1960年竣工の建物も耐震補強の時期には来ている。気の重い課題だ。(F)

アジアの友 2015年 4 - 5月号

2015年4月20日発行（通刊第514号）

年間購読（送料共）3,000円＋税 1部 500円＋税

発行人 小木曾 友

編集 アジアの友編集部

発行所 公益財団法人 アジア学生文化協会

東京都文京区本駒込2-12-13 (☎113-8642)

電話番号：03-3946-4121

ファクシミリ：03-3946-7599

振替口座：00150-0-56754

E-mail：tomo@abk.or.jp

ホームページ：(<http://www.abk.or.jp/>)

published by ASIAN STUDENTS CULTURAL ASSOCIATION
(ASIA BUNKA KAIKAN)

2-12-13, Honkomagome, Bunkyo-ku, Tokyo, 113-8642, JAPAN

☎+81-3-3946-4121 ☎+81-3-3946-7599

Email：tomo@abk.or.jp

Home Page：(<http://www.abk.or.jp/>)

会員並びにご購読のお申込みはメール・電話または巻末の振替用紙にてお願いいたします。

ABK アジアセミナー

ABK
Asia
Seminar

2015 年 5 月新開講クラス



13:30

初心者

13:30

- ・ **タイ語**入門1 木曜夜クラス(19:00~)
- ・ **インドネシア語**入門1 土午後クラス(13:30~)
- ・ **インドネシア語**入門1 木曜夜クラス(19:15~)
- ・ **ベトナム語**入門1 水曜夜クラス(19:00~)
- ・ **ベトナム語**入門1 土午前クラス(10:30~)
- ・ **韓国語**基礎 水曜夜クラス(19:15~)

★その他、中国語・フィリピン語・広東語・ミャンマー語など、
アジア言語受講生募集中!

ABK
Asia
Seminar

【その他】 お気軽にお問合せください!

- ・ アジア各言語のプライベートレッスン/
友人同士のグループレッスン
- ・ アジア言語の翻訳/通訳
- ・ タイ語留学 長期1年/短期4ヶ月
〈どちらも、要留学ビザ手続き〉、など

13:33

地図

13:35



ABK アジアセミナー

TEL: 03-3946-4122

FAX: 03-3946-4123

E-mail: seminar@abk.or.jp

URL: <http://www.abk.or.jp/seminar/>

Twitter/FACEBOOK → ★アジアセミナーで検索!

所在地: 〒113-8642 東京都文京区本駒込 2-12-13

※その他、アジア言語のプライベートレッスンや、
講師派遣など、お気軽にお問合せ下さい。
公益財団法人アジア学生文化協会

- ・ 日本語教師のための
ベトナム語/ベトナム文化講座も!
- ・ タイ文字/中・韓検定対策講座も!